

特別企画：九州・沖縄地区のスーパーストア経営業者の実態調査

156 社中「減収」が約 6 割

～ 年商 100 億円未満の収益悪化目立つ ～

はじめに

流通業界における競争が白熱している。2012 年度（2012 年 4 月期～2013 年 3 月期）の売上高では、ディスカウントストア（DS）を展開する（株）トライアルカンパニー（福岡市）やドラッグストア（DgS）を展開する（株）コスモス薬品（同）などの急成長ぶりが目に留まる。スーパーストア経営業者も PB（プライベートブランド）商品の充実により割安感を訴求したり、ネットスーパーを導入してサービス充実を図るなどで顧客の囲い込みを図っているが、価格競争による消耗戦の様相を呈している。

九州・沖縄地区（以下、九州）では、2012 年 10 月に（株）まるいストアー（鹿児島市、破産、負債約 17 億円）が、2013 年 7 月には（株）江南（宮崎市、破産、負債約 12 億円）が倒産。全国的にもスーパーストアの大型倒産が相次いでいる。

そこで帝国データバンク福岡支店では、企業概要データベース「COSMOS2」（144 万社収録）から九州に本社を置くスーパーストア経営業者を抽出し、2012 年度（2012 年 4 月期～2013 年 3 月期）の売上高が 10 億円以上の 156 社について調査・分析した。

今回が初めての調査となる。

【注】（株）あんくるふじや（佐賀市）は 2012 年に決算期を 2 月から 3 月へ変更したが、12 カ月間の実績と比較可能な 2011 年 2 月期、2012 年 2 月期、2013 年 3 月期で分析した。また、（株）西鉄ストア（福岡市）は 2011 年に決算期を 2 月から 3 月へ変更したが、同様に 2011 年 2 月期、2012 年 3 月期、2013 年 3 月期で分析した。

調査結果（要旨）

1. 九州のスーパーストア経営業者 156 社の売上高は、前年度比「減収」（92 社、構成比 59.0%）が「増収」（50 社、同 32.1%）を上回った。売上高下位クラスの苦戦が目立つ。
2. 156 社の直近 3 期の売上高を比較すると、「2 期連続減収」（70 社、構成比 44.9%）が「2 期連続増収」（34 社、同 21.8%）を上回った。
3. 利益額が判明している 130 社の直近 3 期の税引き後利益を比較すると、「2 期連続黒字」（80 社、構成比 61.5%）と 6 割を超えたが、売上高 100 億円以下では 5 割強にとどまる。
4. 2012 年度売上高ランキングでは、イオン九州（株）（福岡市）がトップ。前年度 3 位だった（株）サンエー（沖縄県宜野湾市）が 2 位に浮上した。

1. 2012年度の売上高 ～約6割が前年度比減収に

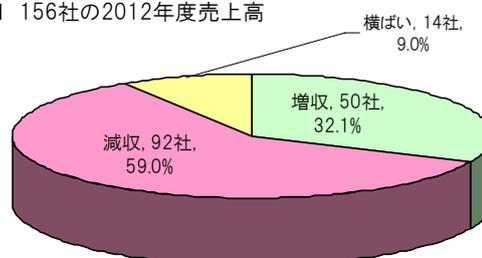
九州のスーパーストア経営者 156 社の 2012 年度売上高は、前年度比「増収」が 50 社（構成比 32.1%）に対し、「減収」が 92 社（同 59.0%）となった。

県別に見ると、「増収」の割合が最も高かったのは「沖縄県」で構成比 50%（10 社中 5 社）。「福岡

県」が同 40.6%（32 社中 13 社）、「熊本県」が同 35.7%（28 社中 10 社）で続く。半面、「減収」は、「大分県」で構成比 73.3%（15 社中 11 社）、「佐賀県」で同 72.7%（11 社中 8 社）といずれも 7 割を超え、「沖縄県」を除く 7 県で過半数に達した。九州のスーパーストア業界は厳しい競争環境にさらされていることがうかがえる。

売上高規模別に見ると、「増収」の割合は、「1000 億円以上」で構成比 60%（5 社中 3 社）なのに対し、「10 億円以上 50 億円未満」では同 21.9%（96 社中 21 社）。大手・中堅業者に比べ、中小業者の劣勢が目立ち、規模間格差が広がっていることが分かる。

■ 156社の2012年度売上高



■ 2012年度の売上高(県別)

| | 増収 構成比 | 減収 構成比 | 横ばい 構成比 | 合計 |
|------|-----------|-----------|------------|-----|
| 福岡県 | 13 40.6% | 18 56.3% | 1 3.1% | 32 |
| 佐賀県 | 2 18.2% | 8 72.7% | 1 9.1% | 11 |
| 長崎県 | 5 20.8% | 14 58.3% | 5 20.8% | 24 |
| 熊本県 | 10 35.7% | 15 53.6% | 3 10.7% | 28 |
| 大分県 | 4 26.7% | 11 73.3% | 0 0.0% | 15 |
| 宮崎県 | 5 29.4% | 10 58.8% | 2 11.8% | 17 |
| 鹿児島県 | 6 31.6% | 12 63.2% | 1 5.3% | 19 |
| 沖縄県 | 5 50.0% | 4 40.0% | 1 10.0% | 10 |
| 合計 | 50 32.1% | 92 59.0% | 14 9.0% | 156 |

■ 2012年度の売上高(売上高規模別)

| | 増収 構成比 | 減収 構成比 | 横ばい 構成比 | 合計 |
|---------------|-----------|-----------|------------|-----|
| 1000億円以上 | 3 60.0% | 2 40.0% | 0 0.0% | 5 |
| 500億～1000億円未満 | 4 50.0% | 4 50.0% | 0 0.0% | 8 |
| 100億～500億円未満 | 11 42.3% | 15 57.7% | 0 0.0% | 26 |
| 50億～100億円未満 | 11 52.4% | 10 47.6% | 0 0.0% | 21 |
| 10億～50億円未満 | 21 21.9% | 61 63.5% | 14 14.6% | 96 |
| 合計 | 50 32.1% | 92 59.0% | 14 9.0% | 156 |

2. 直近3期の売上高比較 ～中堅クラスにも異業態との競合影響が出る

156 社の直近 3 期の売上高を比較すると、「2 期連続増収」が 34 社（構成比 21.8%）なのに対し、「2 期連続減収」が 70 社（同 44.9%）に達した。地場製品の充実やネットスーパーの展開などサービスの強化により増収が続くスーパーと、大手・中堅スーパーのほか、D g S や D S、コンビニエンスストア（CVS）などとの競合で集客減に歯止めがかからず減収が続くスーパーとの二極化が進みつつある。

売上高規模別に見ると、「10 億円以上 50 億円未満」では構成比 49.0%（96 社中 47 社）が「2

期連続減収」となり、中小規模業者の苦境が浮き彫りとなった。また、「100億円以上500億円未満」でも同50%（26社中13社）が「2期連続減収」を余儀なくされており、業態を越えた競合の影響は中堅業者にも広がっている。

■ 直近3期の売上高推移(売上高規模別)

| | 2期連続増収 | | 増収転換 | | 横ばい | | 減収転落 | | 2期連続減収 | | 合計 |
|---------------|--------|-------|------|-------|-----|-------|------|-------|--------|-------|-----|
| | 社数 | 構成比 | 社数 | 構成比 | 社数 | 構成比 | 社数 | 構成比 | 社数 | 構成比 | |
| 1000億円以上 | 2 | 40.0% | 1 | 20.0% | 0 | 0.0% | 1 | 20.0% | 1 | 20.0% | 5 |
| 500億～1000億円未満 | 3 | 37.5% | 1 | 12.5% | 0 | 0.0% | 2 | 25.0% | 2 | 25.0% | 8 |
| 100億～500億円未満 | 10 | 38.5% | 1 | 3.8% | 0 | 0.0% | 2 | 7.7% | 13 | 50.0% | 26 |
| 50億～100億円未満 | 8 | 38.1% | 3 | 14.3% | 0 | 0.0% | 3 | 14.3% | 7 | 33.3% | 21 |
| 10億～50億円未満 | 11 | 11.5% | 10 | 10.4% | 14 | 14.6% | 14 | 14.6% | 47 | 49.0% | 96 |
| 合計 | 34 | 21.8% | 16 | 10.3% | 14 | 9.0% | 22 | 14.1% | 70 | 44.9% | 156 |

県別に見ると、人口増が続く「沖縄県」では「2期連続増収」が5社（構成比50%）に達し、「2期連続減収」は2社（同20%）にとどまった。しかし、他の7県に関しては、いずれも「2期連続減収」が最多となり、とりわけ「佐賀県」では8社（同72.7%）、「大分県」では10社（同66.7%）と、3分の2以上を占めている。

■ 直近3期の売上高推移(県別)

| | 2期連続増収 | | 増収転換 | | 横ばい | | 減収転落 | | 2期連続減収 | | 合計 |
|------|--------|-------|------|-------|-----|-------|------|-------|--------|-------|-----|
| | 社数 | 構成比 | 社数 | 構成比 | 社数 | 構成比 | 社数 | 構成比 | 社数 | 構成比 | |
| 福岡県 | 6 | 18.8% | 7 | 21.9% | 1 | 3.1% | 5 | 15.6% | 13 | 40.6% | 32 |
| 佐賀県 | 2 | 18.2% | 0 | 0.0% | 1 | 9.1% | 0 | 0.0% | 8 | 72.7% | 11 |
| 長崎県 | 3 | 12.5% | 2 | 8.3% | 5 | 20.8% | 2 | 8.3% | 12 | 50.0% | 24 |
| 熊本県 | 8 | 28.6% | 2 | 7.1% | 3 | 10.7% | 4 | 14.3% | 11 | 39.3% | 28 |
| 大分県 | 3 | 20.0% | 1 | 6.7% | 0 | 0.0% | 1 | 6.7% | 10 | 66.7% | 15 |
| 宮崎県 | 3 | 17.6% | 2 | 11.8% | 2 | 11.8% | 4 | 23.5% | 6 | 35.3% | 17 |
| 鹿児島県 | 4 | 21.1% | 2 | 10.5% | 1 | 5.3% | 4 | 21.1% | 8 | 42.1% | 19 |
| 沖縄県 | 5 | 50.0% | 0 | 0.0% | 1 | 10.0% | 2 | 20.0% | 2 | 20.0% | 10 |
| 合計 | 34 | 21.8% | 16 | 10.3% | 14 | 9.0% | 22 | 14.1% | 70 | 44.9% | 156 |

3. 直近3期の利益比較 ～年商100億円未満の「2期連続黒字」は5割にとどまる

156社のうち、利益額が判明している130社の直近3期の税引き後利益を比較すると、「2期連続黒字」は80社（構成比61.5%）で6割を超えた。ただ、売上高100億円以上の39社では31社（同79.5%）なのに対し、同100億円以下の91社では49社（同53.8%）にとどまる。売上高100億円を境に、損益面では明暗が分かれた。

■ 直近3期の利益推移(売上高規模別)

| | 2期連続黒字 | | 黒字転換 | | 赤字転落 | | 2期連続赤字 | | 合計 |
|---------------|--------|--------|------|-------|------|-------|--------|-------|-----|
| | 社数 | 構成比 | 社数 | 構成比 | 社数 | 構成比 | 社数 | 構成比 | |
| 1000億円以上 | 5 | 100.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% | 5 |
| 500億～1000億円未満 | 6 | 75.0% | 0 | 0.0% | 2 | 25.0% | 0 | 0.0% | 8 |
| 100億～500億円未満 | 20 | 76.9% | 2 | 7.7% | 2 | 7.7% | 2 | 7.7% | 26 |
| 50億～100億円未満 | 10 | 50.0% | 4 | 20.0% | 2 | 10.0% | 4 | 20.0% | 20 |
| 10億～50億円未満 | 39 | 54.9% | 10 | 14.1% | 9 | 12.7% | 13 | 18.3% | 71 |
| 合計 | 80 | 61.5% | 16 | 12.3% | 15 | 11.5% | 19 | 14.6% | 130 |

「50億円以上100億円未満」に関しては、「増収」が5割を超えるなど、売上高では健闘しているものの、損益面では苦戦が目立つ。他店舗展開に伴い固定費負担が高止まりするなか、DgSなど異業態との価格競争により利幅が減少、損益分岐点を割り込む構図だ。赤字企業の中には、2012年9月にイズミ・グループの(株)ゆめマート(熊本市)が買収した(株)西紅(熊本市)のほか、2013年7月にマックスバリュ九州(株)が買収した(株)クリエイト(佐賀県白石町)などが含まれている。

4. 2012年度売上高ランキング ～トップはイオン九州、サンエーが2位に浮上

2012年度売上高トップに立ったのは、前年度に引き続きイオン九州(株)(福岡市)。2012年4月オープンの「イオン福津店」などの売り上げ増が寄与。イオングループのPB商品「トップバリュ」の拡充も奏功し、売上高は前年度比1.2%増の2521億9600万円となった。

2位は(株)サンエー(沖縄県宜野湾市)。2012年7月にオープンした大型店舗「宜野湾コンベンションシティ」の売り上げ増が寄与し、売上高は同1.9%増の1449億7900万円。前年度の3位から順位を上げた。

3位は(株)サンリブ(北九州市)。ランキング7位の(株)マルシヨク(大分市)などと「マルシヨク・サンリブグループ」を形成する。新規出店を行う一方、苦戦を強いられる不採算店舗を閉鎖。中核施設の近隣に大型商業施設が進出するなど同業他社などとの競合が激化し、売上高は同5.1%減の1363億8700万円。順位を一つ下げた。

なお、6位の(株)マルキョウ(福岡県大野城市)は2013年9月、11位の(株)西鉄ストア(福岡市)親会社の西日本鉄道(株)と資本・業務提携することで合意した。西日本鉄道がマルキョウの発行済み株式の15%を取得して筆頭株主となり、商品の共同仕入れやPB商品の共同開発などに取り組む。

■ 2012年度売上高ランキング

| 順位 | 前年度 順位 | 商号 | 所在地 | 売上高 (単位:百万円) | 売上高 伸び率 | 備考 |
|----|-----------|--------------|------|-----------------|------------|--|
| 1 | 1 | イオン九州(株) | 福岡県 | 252,196 | 1.2% | |
| 2 | 3 | (株)サンエー | 沖縄県 | 144,979 | 1.9% | |
| 3 | 2 | (株)サンリブ | 福岡県 | 136,387 | ▲5.1% | サンリブ・マルシヨクグループを形成 |
| 4 | 5 | マックスバリュ九州(株) | 福岡県 | 135,916 | 7.8% | 2013年7月、(株)クリエイトを買収 |
| 5 | 4 | (株)タイヨー | 鹿児島県 | 127,982 | ▲1.7% | 2013年7月、MBO(経営陣による企業買収)を発表 |
| 6 | 6 | (株)マルキョウ | 福岡県 | 88,113 | ▲3.5% | 2013年9月、西日本鉄道(株)と資本・業務提携で合意 |
| 7 | 7 | (株)マルシヨク | 大分県 | 75,010 | ▲13.1% | サンリブ・マルシヨクグループを形成 |
| 8 | 9 | 金秀商事(株) | 沖縄県 | 66,672 | 0.8% | |
| 9 | 8 | (株)ハローデイ | 福岡県 | 65,830 | ▲1.4% | |
| 10 | 11 | イオン琉球(株) | 沖縄県 | 65,312 | 3.4% | |
| 11 | 10 | (株)西鉄ストア | 福岡県 | 64,530 | 1.6% | 2013年9月、親会社の西日本鉄道(株)と(株)マルキョウが資本・業務提携で合意 |

5. 2000年度以降の倒産状況 ～2007年以降、負債100億円超の大型倒産は発生せず

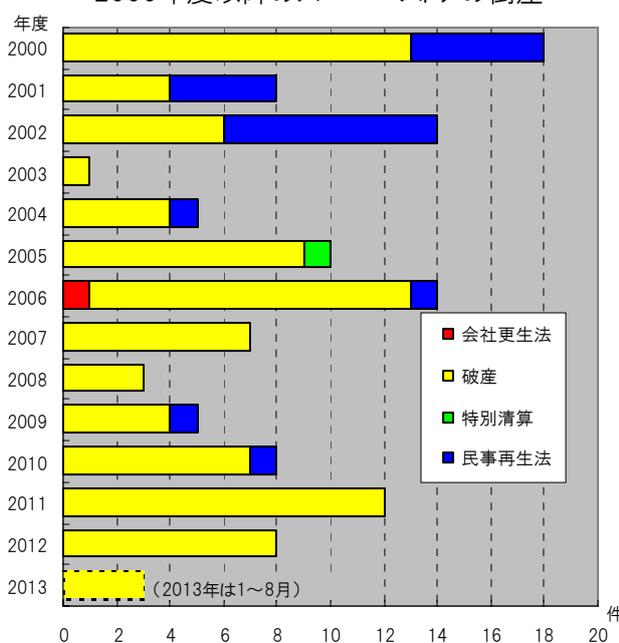
2000年度以降、九州ではスーパーストアの倒産（法的整理のみ、負債1000万円以上）が116件発生している。

年度別に見ると、最も倒産が多く発生したのが「2000年度」の18件。以下、「2002年度」と「2006年度」がそれぞれ14件、「2011年度」が12件で続いた。「2000年度」は（株）こうか（鹿児島県始良市、民事再生法）を筆頭に18件中9件が負債5億円を超える倒産。「2002年度」では（株）ニコニコ堂（熊本市、民事再生法）、オレンジチェーン本部（株）（福岡県久留米市、民事再生法）、「2006年度」では（株）石原商事（北九州市、会社更生法）などの負債100億円以上の大型倒産が発生した。

一方、「2011年度」は負債10億円を超える倒産は発生せず、中小・零細企業の倒産が相次いだ。なお、「2001年度」は件数こそ8件と少数だったものの、九州で最大規模の倒産となった（株）壽屋（熊本市、民事再生法）や（株）マイカル九州（福岡市、民事再生法）などの大型倒産が発生した。

態様別では、「破産」が93件（構成比80.2%）を占め、とりわけ2011年度以降は全件が破産という状況が続いている。「民事再生法」は21件（同18.1%）だが活用は2000～2002年度が中心。九州では2011年1月の（株）ニューマルシン（福岡県飯塚市、負債約9億7400万円）が最後となっている。

2000年度以降のスーパーストアの倒産



■ 2000年度以降のスーパーストアの主な倒産

(単位:百万円)

| 年度 | 負債総額 | 主な倒産(負債10億円以上で主要なものを掲載) | | | |
|------|---------|-------------------------|------|---------|-------|
| | | 企業名 | 所在地 | 負債額 | 態様 |
| 2000 | 13,884 | (株)こうか | 鹿児島県 | 4,232 | 民事再生法 |
| 2001 | 260,362 | (株)壽屋 | 熊本県 | 212,632 | 民事再生法 |
| | | (株)マイカル九州 | 福岡県 | 44,460 | 民事再生法 |
| 2002 | 117,028 | (株)ニコニコ堂 | 熊本県 | 97,500 | 民事再生法 |
| | | オレンジチェーン本部(株) | 福岡県 | 10,400 | 民事再生法 |
| 2003 | 40 | — | | | |
| 2004 | 2,349 | (株)すぎや | 佐賀県 | 1,800 | 民事再生法 |
| 2005 | 4,520 | (株)みつわショップ | 福岡県 | 1,208 | 破産 |
| 2006 | 22,538 | (株)石原商事 | 福岡県 | 18,000 | 会社更生法 |
| | | (株)上田商店 | 熊本県 | 2,012 | 破産 |
| 2007 | 1,295 | — | | | |
| 2008 | 1,796 | (株)アクト | 福岡県 | 1,612 | 破産 |
| 2009 | 2,257 | 西原食品(株) | 福岡県 | 1,664 | 民事再生法 |
| 2010 | 1,441 | — | | | |
| 2011 | 3,182 | — | | | |
| 2012 | 2,838 | (株)まるいストア | 鹿児島県 | 1,700 | 破産 |
| 2013 | 1,331 | (株)江南 | 宮崎県 | 1,201 | 破産 |

まとめ

九州のスーパーストア 156 社の 2012 年度売上高は、前年度比「増収」が 50 社（構成比 32.1%）、「減収」が 92 社（同 59.0%）で、減収企業が約 6 割に達した。とりわけ、売上高が「10 億円以上 50 億円未満」に減収企業が集中し、大手・中堅企業との格差が拡大。成長組と衰退組の二極化が進みつつある実態が浮き彫りとなった。

スーパーストアの競合相手は、同業他社にとどまらない。食品の品ぞろえを強化して集客力を高める D g S や D S などに加え、利便性の高い立地に出店して高齢者などの需要をつかむ C V S など異業態との集客競争が繰り広げられている。価格競争も厳しさを増しており、仕入れ力に乏しい小規模スーパーのほか、多店舗展開する「50 億円以上 100 億円未満」クラスのスーパーでも赤字を余儀なくされている。

九州では、2000～2002 年度にかけてスーパーストアの大型倒産が相次いだ。ここ 2 年は負債 10 億円を超える倒産が断続的に発生しているものの、2011 年度を境に再び倒産は減少傾向にある。減少の背景には、中小企業金融円滑化法による金融支援ももちろんのこと、買収・提携などの活発化もある。2012 年 9 月にはイズミ・グループが（株）西紅を、2012 年今年 7 月にはマックスバリュ九州（株）が（株）クリエイトをそれぞれ買収した。買収された 2 社は赤字が続くなど厳しい経営を余儀なくされていた。

西日本鉄道グループは 2006 年 3 月に（株）スピナ（北九州市）、2011 年 10 月に（株）あんくるふじや（佐賀市）をそれぞれ買収し、今年 9 月には（株）マルキョウとの資本・業務提携を発表した。また、福岡証券取引所に上場していた（株）タイヨーが、不採算店舗の閉店など、機動的かつ柔軟な意思決定を可能にすることを目的に MBO の実施を発表するなど、新たな動きも出てきた。今後、後継者問題などを抱えるスーパー経営者などが買収の標的になる可能性もある。しばらく九州の流通業界から目を離せそうにない。

（参考）スーパーストア以外の主要小売業者（百貨店等を除く）の 2012 年度売上高

| 商号 | 所在地 | 業態 | 売上高 (単位:百万円) | 決算 月 | 売上高 伸び率 |
|---------------|-----|------------|-----------------|---------|------------|
| (株)トライアルカンパニー | 福岡県 | ディスカウントストア | 280,799 | 3 | 10.0% |
| (株)コスモス薬品 | 福岡県 | ドラッグストア | 279,003 | 5 | 17.6% |
| (株)ミスターマックス | 福岡県 | ディスカウントストア | 106,169 | 3 | ▲0.8% |

【内容に関する問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク福岡支店 担当：三好暁久

TEL：092-738-7779（情報部） FAX：092-738-8687

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。報道目的以外の利用につきましては、著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。